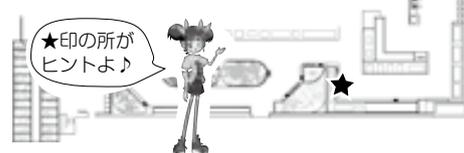


10 地理的分布と種分化



琉球列島の動物の分布は、島々の成り立ちと深く関わっています。ここでは、タッチパネルや展示を見て、陸上動物の分布や分化（別の種や亜種に分かれること）について学ぼう。

1. 下の地図は、琉球列島を動物相の違いによって区分したものです。区分する境界線には水深の深い場所があり、境界線の両側の島はたがいに長い間つながらなかったと考えられています。

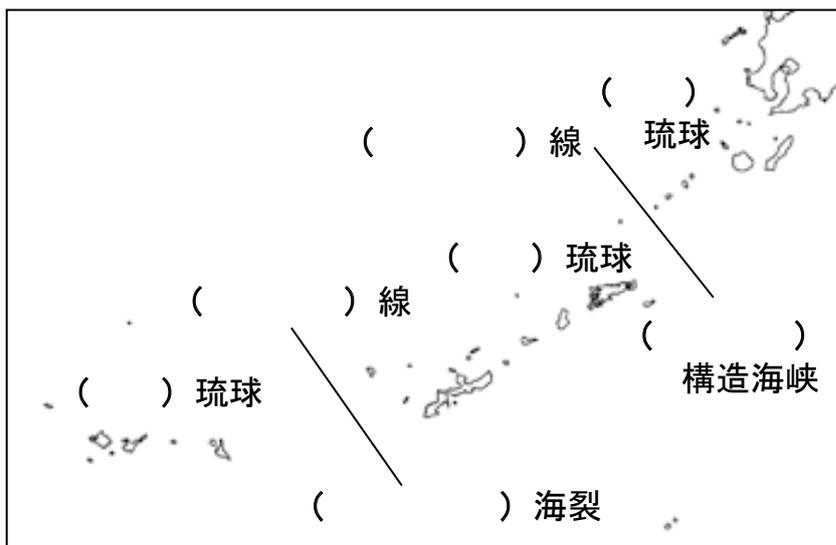
1) 地図中の () 内に適する語を入れよう。

2) 北方系ほっほう（旧北区なんぼう）と南方系（東洋区）の動物相を区分する線の名前を書こう。

() 線

3) 次のうち、琉球列島の一つの島だけに分布する固有種こゆうしゆに○をつけよう。

- ①ケナガネズミ
- ②キクザトサワヘビ
- ③ミヤコサワガニ
- ④アマミヤマシギ
- ⑤オビトカゲモドキ



2. 下の地図は、アカヒゲ各亜種の分布と渡りのようすを示したものです。

1) 図の () 内に、アカヒゲの亜種名を記入しよう。

2) 従来は、もう一つ亜種がいたと思われていました。その亜種名と分布地とされていた場所を記入しよう。

亜種 ()

分布地 ()

3) 渡りをするアカヒゲは、ホントウアカヒゲとくらべ形態はくせいに違いがあります。展示している剥製を見て、どこがどう違うかを記入しよう。

